

R6重点目標『自ら学び、共に生きる子どもの育成（**自学共生**）』

スローガン～さあ、ともに やってみよう！～

令和6年8月6日（火）

学校通信 8月号

小郡市立のぞみが丘小学校

校長 野田 和明

のぞみの子

<平和に関する学習を行いました！>

修学旅行で学んできた6年生が各クラスに入って、戦争の恐ろしさや平和の尊さを自分の言葉で伝えてくれました。各学級でもテレビを見たり絵本などで読み聞かせたりして、平和に関する学習を行いました。遠い昔の話ではなく、学校生活においても喧嘩や争い事、いじめや差別のない、誰もが心の平和を感じられるような安心・安全な今の生活につなげていきました。みんなの心の平和を築くのは自分自身の言動だと振り返りました。

<学校キャンプを行っていただきました！>

8月3日（土）4日（日）親父の会主催学校キャンプを6年生希望者のもと開催されました。事前説明会では、学校キャンプの意義を①大人になって、日本中どこにいても心に子どもの頃の故郷を思い浮かべた時、楽しい思い出として残して欲しい。②今も、被災地では小学校での避難所生活を強いられている、その大変さを経験して思いを馳せて欲しい。そんな話をしました。晩御飯でのカレーライス作り、キャンプファイヤー、校内肝試し、教室での寝泊り、朝食のホットドック作り等、忘れられない思い出となったことでしょう。サポートして下さった父親委員、ボランティアスタッフの皆さん、お疲れ様でした。

<働き方改革を進めています！>

今、学校現場では、働き方改革が大きな課題となっています。

朝早くから授業準備をしたり、夜遅くまでノートを見たり、時には保護者のご相談を受けたりしています。また、昼休みの休憩時間も、子どもと遊んだり、連絡帳を書いたり、休日に会合やイベントがあれば顔を出したりする教職員もいます。そのような中、時間外勤務が過労死ラインと言われる時間に達している教職員もいます。

教職員も家庭に戻れば、皆さんと同様に介護や子育てがあり、PTA活動や地域行事に参加している方もいるのです。本来の勤務時間は平日の8時20分から16時50分までです。その時間を越える様々な業務は、削減していかなければなりません。

そこで、保護者の皆様には、教職員が子どもたちと向き合い、本来の務めである授業や学級のことに専念できる環境作りにご理解いただきますよう、宜しく願いいたします。

<地域一斉挨拶DAYにご協力ください！>

8月28日（水）校区中を、元気な挨拶いっぱい笑顔いっぱいにしていきましょう。

<8月・9月以降の主な行事(予定)> ※運動会は10/26（土）雨天順延の予定。

<8月>		<9月>	
10日(土)	学校閉庁日（～18日） ※緊急時（事故や事件等）には、 市教育委員会か小郡警察署に連絡	3日(火)	6年性暴力対策アドバイザー
28日(水)	なかよし班登校（～3日）	4日(水)	朝読み聞かせ 委員会活動
29日(木)	地域一斉挨拶DAY 給食後下校	7日(土)	人権学習参観 学級懇談会
30日(金)	5時間授業 人権参観事前学習会 しらさぎ号	9日(月)	教育条件整備（署名）学習会
	6年九歴・埋文センター見学	10日(火)	振替休日
		11日(水)	5年性暴力対策アドバイザー
		18日(水)	クラブ活動
			昼読み聞かせ